



足立パドラーズ毛長川の清掃活動



11月12日 土曜日

コロナ感染防止対策を行いながら足立パドラーズ林氏が、毛長川の清掃活動をいたしました。舎人橋から東武線ガードまでで6袋でした。水量が多く、みち潮から引き潮に変わりゴミがないかなと思いましたが、毛長川と合流する見沼代川の方は水量が少なく落ち込みのところにゴミがありました。満潮によって綾瀬川からの水が上がってきてます。やはり水量の多い時はゴミも多いですね。東武線ガード付近では、ゴミが多く二袋拾っても足りませんでした。草加の方に流れ行くかもしれませんが、宜しくお願いします。

また今日、二ツ橋から毛長川橋の水が異常なことになってました。ほぼ茶色い状態になっていました。おそらくこのところ気温が暖かいので植物性プランクトンが異常に発生したと見られます。その下流側は通常の水の色でした。そういう異常な状況がなぜ起きたのかちょっとわかりませんが。

またその茶色い水の中にもものすごい大量のボラ？かなと思われる魚が群れをなしてしまいました。画像で撮れないのが残念でした。私もゴミ拾いをしていると、分からない生物がいるので毛長川の生物の生存状態を調べることも重要なことだと思います。



本日の回収ゴミ

燃えるゴミ6
合計 6袋

川が綺麗になりました

足立パドラーズは、桑袋ビオトープを最適な活動拠点として活動しております。

文教大学・足立区と連携して河川清掃活動を広げていきたいと考えております。